

**平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》**

事業の概要	事務事業名	教育振興設備整備事業(小学校)							担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	庶務課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	施設係			
	総合計画 分野別計 画	主目的	4 教育文化		16 学校教育		1 教育を支える学習環境を整備する					
		副目的										
	予算区分	款	10	項	2	目	2	大	4	中	1	
	根拠法令・個別計画	学校学習指導要領、理科教育振興法										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="checkbox"/>	一部又は全部委託		
		<input type="checkbox"/>	指定管理・外郭団体			名称:						
		<input type="checkbox"/>	NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	児童の発達段階に応じて、実際に手に触れさせるなど「わかる授業」を実現する。											
内容 (手段)	児童の基礎的・基本的な知識、技能の習得、及び、思考力・判断力・表現力の育成を図るための教材として、顕微鏡などを購入した。											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費		千円	28,065	23,383	18,470
	正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10
		人件費	千円	536	536	536
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計		千円	28,601	23,919	19,006
	対前年比		%		83.6	
財源	一般財源		千円	27,001	23,431	18,518
	国・県支出金		千円	1,600	488	488
	その他財源		千円	0	0	0

業 績	活動指標	活動指標名		単位	H21	H22	H23
		義務教育教材用備品購入	件	目標	—	—	—
				実績	820	791	
		教育設備整備備品購入	件	目標	—	—	—
				実績	88	68	
		特別支援学級教材用備品	件	目標	—	—	—
	実績			103	107		
	成果指標	成果指標名		単位	H21	H22	H23
		対象の児童数	人	目標	9,308	9,177	9,018
				実績	9,308	9,177	
		特別支援学級の児童数	人	目標	112	122	129
				実績	112	122	

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	より効果的な授業展開を可能とするために必要な教材備品の整備を進めた。また、平成23年度に学習指導要領が改定となるため、平成23年度から使用できるように指導用教材を購入した。		
	事業を廃止・休止したときの影響	児童の発達段階に応じ、必要な教材備品の整備や、学習指導要領が改定される場合の教材購入ができない。		
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	市が教材備品の整備をする必要があるため、現状維持と判断した。		
	今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	学習指導要領の改訂に対応し、教材備品の整備を継続して整備を進める必要がある。また、今後、導入が考えられるデジタル教科書や普通教室に導入した50インチのテレビをモニターとして活用するための教材提示装置の整備をする必要がある。		

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	一次評価のとおり		